

「誰もが活躍できるやまぐちの企業」取組シート

企業名	国立大学法人 山口大学								
法人全体の従業員数※	男性	正社員	1,291 人	女性	正社員	1,499 人	計	正社員	2,790 人
		正社員以外	1,159 人		正社員以外	1,130 人		正社員以外	2,289 人
		計	2,450 人		計	2,629 人		計	5,079 人
前年度の有給休暇の平均取得日数	(1人あたり) 10.13 日/年			前年度の月平均所定外労働時間	(1人あたり) 8.3 時間/月				

該当項目数	27項目 (認定基準: 16項目以上)
-------	---------------------

該当する取組内容に☑を記入し、右の「該当」欄に○を記入

評価項目 (働きやすい職場環境づくり)	該当
1 年次有給休暇等の取得促進 ※法人全体で301人以上の企業は必須 <input checked="" type="checkbox"/> 時間単位の有休取得 <input checked="" type="checkbox"/> 半日単位の有休取得 <input checked="" type="checkbox"/> リフレッシュ休暇 <input checked="" type="checkbox"/> 記念日休暇 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所全体での一斉休暇 <input type="checkbox"/> 安心して休めるための業務相互支援体制の整備 <input type="checkbox"/> 取得計画の作成 <input type="checkbox"/> その他 ()	○
2 所定外労働の縮減の取組 ※法人全体で301人以上の企業は必須 <input checked="" type="checkbox"/> ノー残業デー導入 <input checked="" type="checkbox"/> 時間外勤務事前届出の徹底 <input checked="" type="checkbox"/> 仕事の見直しによる業務量の平準化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ワークライフバランス強化期間の設定 (令和4年度は7~9月の3ヶ月間))	○
3 多様な働き方の導入 <input checked="" type="checkbox"/> テレワーク (在宅勤務、モバイルワーク等) <input type="checkbox"/> フレックスタイム <input type="checkbox"/> 限定正社員制度 <input type="checkbox"/> 短時間正社員制度 <input type="checkbox"/> その他 ()	○
4 イクボス宣言、働き方改革宣言等 <input type="checkbox"/> イクボス宣言実施・社内掲示 <input type="checkbox"/> 働き方改革宣言の実施・社内掲示 <input type="checkbox"/> トップの社内訓示の表明 <input checked="" type="checkbox"/> トップの意思の社内報への掲載 <input type="checkbox"/> その他 ()	○
5 従業員の意見や要望を汲み取る機会の提供 <input type="checkbox"/> 職場環境や社員意識に関する社員アンケートの実施 <input type="checkbox"/> 社長と社員の個人面談 <input checked="" type="checkbox"/> 業務・勤務地等の希望の聴取の実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (人事労務担当副学長と職員とのグループ面談)	○
6 ハラスメント (セクハラ、マタハラ、パワハラ等) 防止対策 ※全社必須 <input checked="" type="checkbox"/> ハラスメントの内容、事業主の方針明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 周知・啓発の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 相談窓口の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ハラスメント防止マニュアルの作成 <input type="checkbox"/> その他 () <small>※下線は必須項目</small>	○
7 育児・介護休業を利用しやすい職場環境づくり ※全社必須 <input checked="" type="checkbox"/> 妊娠・出産 (本人または配偶者) の申し出をした従業員への個別の周知・意向確認 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 相談窓口の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 取得事例の収集・提供 <input checked="" type="checkbox"/> 休業取得促進に関する方針の周知 <input type="checkbox"/> その他 () <small>※下線はR4.4.1以降の申し出者がいる場合は必須項目、破線はいずれか1つ以上</small>	○
8 男性の家事・育児参加のための職場環境づくり <input type="checkbox"/> 育児休業取得の奨励 <input type="checkbox"/> 職場研修 <input type="checkbox"/> 手引書の配布・掲示 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (出生時育児休業制度構築)	○
9 病気の治療等と仕事の両立に向けた相談支援等 <input checked="" type="checkbox"/> 就業継続のための相談窓口、相談体制の整備 <input type="checkbox"/> 職場の意識づくりのための研修 <input type="checkbox"/> 両立マニュアルの作成 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (試し出勤制度)	○
10 法令違反がないこと ※全社必須 過去3年間の労働関係法令その他の法令に関する重大な違反の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	○

評価項目（出産・育児・介護に関する支援）	該当
11 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出 <input checked="" type="checkbox"/> 策定・届出をしている <input type="checkbox"/> 策定・届出をしていない ※全社必須	○
12 法を上回る産前・産後休業、育児休業制度 <input checked="" type="checkbox"/> 制度有（内容を記入してください） <input type="checkbox"/> 制度無 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 産前産後休業：産前休業 8 週間 育児休業：子が 3 歳に達するまで </div>	○
13 育児休業取得実績	—
<ul style="list-style-type: none"> ・過去 3 年間に女性従業員の育児休業取得実績がある（人数、取得率を記入してください） R2. 1. 1～R4. 12. 31 に育児休業を開始した女性常用労働者数： 190 人 ×100 R2. 1. 1～R4. 12. 31 に出産した女性常用労働者数： 210 人 = 90.48 %（取得率） <input type="checkbox"/>過去 3 年間の取得率が 100%以上である <input type="checkbox"/>常時雇用者数 300 人以下に該当する（取得率 100%未満の場合は記入不要です） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・過去 3 年間に男性従業員の育児休業取得実績がある（人数、取得率を記入してください） R2. 1. 1～R4. 12. 31 に育児休業を開始した男性常用労働者数： 27 人 ×100 R2. 1. 1～R4. 12. 31 に配偶者が出産した男性常用労働者数： 258 人 = 10.47 %（取得率） <input type="checkbox"/>過去 3 年間の取得率が 15%以上である <input type="checkbox"/>常時雇用者数 300 人以下に該当する（取得率 15%未満の場合は記入不要です） 	
14 法を上回る介護休業制度 <input checked="" type="checkbox"/> 制度有（内容を記入してください） <input type="checkbox"/> 制度無 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 対象家族 1 人につき通算して 6 ヶ月 </div>	○
15 介護休業取得実績 <input checked="" type="checkbox"/> 過去 3 年間に取得者有（人数を記入してください） <input type="checkbox"/> 過去 3 年間に取得者無 男性： 1 人 、女性： 3 人	○
16 法を上回るその他の育児、介護に関する制度 <input checked="" type="checkbox"/> 制度有（内容を記入してください） <input type="checkbox"/> 制度無 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校就学前までの短時間勤務制度 <input checked="" type="checkbox"/> 始業・終業時刻の繰下・繰上 <input type="checkbox"/> フレックスタイム制の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 配偶者出産特別休暇制度 <input checked="" type="checkbox"/> その他（産前休業（8 週）、授乳等休業、出産時養育休業、予防接種等休業、看護休暇（小学校卒業まで）、学校行事休暇）	○
17 法を上回る育児・介護に関する制度の利用実績 <input checked="" type="checkbox"/> 過去 3 年間に項目 12, 14, 16 でチェックした制度の利用者がいる （内容、利用実績を記入してください） <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間勤務（R2:112 名、R3:114 名、R4:128 名）・時間繰上下（R2:4 名、R3:9 名、R4:8 名） ・配偶者出産（R2:12 名、R3:11 名、R4:10 名）・産前（R2:15 名、R3:20 名、R4:20 名） ・授乳等（R4:1 名）・出産時養育（R2:5 名、R3:5 名、R4:5 名）・予防接種等（R2:29 名、R3:24 名、R4:39 名） ・看護（R2:69 名、R3:86 名、R4:120 名）・学校行事（R2:70 名、R3:90 名、R4:113 名） </div>	○

≪法制度の概要≫

12 産前産後休業：産前 6 週間（多胎妊娠の場合は 14 週間）、産後 8 週間

育児休業：子が 1 歳に達するまで、特例で 1 歳 2 か月、一定の場合は 2 歳まで

14 介護休業：対象家族 1 人につき 3 回まで、通算して 93 日

16 看護休暇・介護休暇：年 5 日（2 人以上の場合は 10 日）、時間単位の取得可（中抜けなし）

3 歳未満の子又は介護：短時間勤務等制度、所定外労働の制限

小学校就学前の子又は介護：時間外労働の制限（1 か月 24 時間、1 年 150 時間）、深夜業の制限

評価項目（多様な人材の活用）		該当
18 山口しごとセンターへの登録 <input checked="" type="checkbox"/> 登録している <input type="checkbox"/> 登録していない	※法人全体で101人以上の企業は必須	○
19 若者が働きやすい職場環境づくり、就労定着支援 <input checked="" type="checkbox"/> フォローアップ研修 <input checked="" type="checkbox"/> 先輩社員との交流会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> インターンシップの受入れ <input type="checkbox"/> その他（ ）		○
20 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出 <input checked="" type="checkbox"/> 策定・届出をしている <input type="checkbox"/> 策定・届出をしていない	※法人全体で101人以上の企業は必須	○
21 女性が働きやすい職場環境づくり <input checked="" type="checkbox"/> 積極的な女性の採用 <input type="checkbox"/> 女性のライフステージに応じた就業継続支援 <input type="checkbox"/> 女性の職域拡大 <input type="checkbox"/> その他（ ）		○
22 女性管理職の登用に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 社外研修への参加支援・奨励 <input type="checkbox"/> 管理職に必要な能力を身につけるための研修の実施 <input type="checkbox"/> 管理職への積極的な登用 <input type="checkbox"/> その他（ ） 【女性管理職*割合】： 23.3 %（記入してください）※課長級以上（役員は含みません）		○
23 高齢者の雇用継続措置 <input checked="" type="checkbox"/> 65歳までの雇用継続制度（定年延長、定年廃止、再雇用）を導入している（いずれか○で囲んでください） <input type="checkbox"/> 70歳までの雇用継続制度（定年延長、定年廃止、再雇用）を導入している（いずれか○で囲んでください）	※全社必須	○
24 高齢者が働きやすい職場環境づくり <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の職業能力の開発・向上 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の職域拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ワークシェアリング <input checked="" type="checkbox"/> 作業施設の改善 <input type="checkbox"/> その他（ ）		○
25 障害者が働きやすい職場環境づくり <input checked="" type="checkbox"/> シフト等への配慮 <input checked="" type="checkbox"/> 社内ジョブコーチの配置 <input checked="" type="checkbox"/> 本人、上司へのカウンセリングの実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他（「山口障害者職業センター」及び「障害者就業・生活支援センター」との連携）		○
26 障害者の雇用（法定雇用数の達成） （特例子会社の親会社は、特例子会社を合算して算定） <input checked="" type="checkbox"/> 法定雇用数以上雇用している <input type="checkbox"/> 法定雇用数以上雇用していない 【雇用障害者数】： 69.5 人（法定雇用数： 64 人）（記入してください） <input type="checkbox"/> 障害者の実雇用率が4%以上に該当する	※法人全体で43.5人以上の企業は必須	○
27 非正規社員が働きやすい職場環境づくり <input checked="" type="checkbox"/> 正社員への登用制度 <input checked="" type="checkbox"/> 昇給・退職金等制度 <input type="checkbox"/> その他（ ）		○
28 非正規社員の正社員転換実績 <input checked="" type="checkbox"/> 過去3年間に正社員に転換した非正規社員が1人以上おり、現に就業を継続している <input type="checkbox"/> 実績無		○

《認定の目安等》

- 1 常時雇用する労働者数が300人以下の中小企業相当は、評価項目数33のうち概ね3割（10項目以上該当）、常時雇用する労働者数が301人以上の大企業相当は、全チェック項目数31のうち概ね5割（16項目以上該当）が認定の目安となります。審査会において、審査の上、認定が決定されます。
- 2 従業員数は、原則として、法人全体の常時雇用する従業員数とします。ただし、県外本社で、かつ、県内に人事・労務管理等を独自に実施する主たる事業所がある法人は、全ての県内事業所の従業員数とします。

「わが社自慢」

特色ある取組や実績、アピールポイント等

■ユニークな取組又はチャレンジ精神のある取組

○平成 27 年 3 月から、子どもの長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）に学内学童保育「ヤマミィ学級」を実施しており、令和 4 年度は 94 人の児童が利用した。期間中は、大学教員や学生による企画を取り入れるなど大学ならではのユニークなプログラムを提供している。
また、教職員の子どもだけでなく、キャンパス内にある企業や国の事業で設置した「やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム」の参画機関に勤務する者の子どもの受け入れもおこなっている。

○キャンパス内に学内託児スペースを設置し、利用希望者に貸し出している。また、令和 5 年度からは、一時預かり保育を希望する教職員と保育事業者との仲介をおこなうサービスを開始した。

○小学校 3 年生までの子どもを養育する教職員が、病児又は病後児の保育施設に子どもを預ける場合に係る料金の一部を助成する制度を設けている。令和 4 年度の利用登録者は 54 人である。

○医学部及び附属病院に勤務する教職員や医学部生が安心して勤務や勉学ができるよう、医学部附属病院内保育所「たんぼぼ保育園」を設置している。収容定員は 90 名、病後児保育 3 名となっており、希望者がいた場合は、延長、土曜日及び夜間保育にも対応している。

○山口市及び宇部市の 6 保育施設と企業主導型保育所の法人契約を締結している。

○本学の休暇等の制度は原則として国家公務員制度に準拠しているが、教職員のワーク・ライフ・バランスや子育て支援を推進させるため、以下のとおり大学独自に設計している制度がある。
（項目 16 「法を上回るその他の育児、介護に関する制度」に記載分を除く）

- ・結婚から 25 年に達する職員の特別休暇
- ・一の年度において連続する 3 日（55 歳以上は 5 日）取得できる特別休暇（通称「マイホリデー」）

○ダイバーシティの推進に関する質問や提案等に対応するため、ダイバーシティ推進担当副学長と意見交換をおこなう「ダイバーシティあれこれカフェタイム」を毎月 1 回開催している。

○障害者の自立支援及び雇用の促進を図るため、平成 23 年 4 月に業務支援室を設置した。障害者をスタッフとして雇用し、支援員や技術指導員の指導の下で学内の清掃、環境美化、事務作業の補助等の業務をおこなっている。

○介護と仕事の両立支援のために、全国で高齢者介護支援を展開する NPO 法人と法人契約を締結し、教職員は法人が提供する介護相談や介護代行業務等のサービスを受けることができる。

○多様な性的指向や性自認（SOGI）を尊重し、教職員や学生の SOGI に関する悩みに配慮し、積極的に支援をおこなうために、令和元年に「SOGI ガイドライン」を策定した。

○内閣府「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」が策定した「行動宣言」に対し、平成 28 年 2 月に学長が賛同し、女性のさらなる活躍を推進していくことを表明した。

■制度の積極的な利用実績と取組の成果

○出産や育児等のライフイベントにより十分な研究時間を確保できない状況にある教員が、サポートを必要とする場合に学生の「研究補助員」を雇用できる制度を構築しており、令和 4 年度の利用教員は延べ 33 人である。

○教職員が心身ともに健康を維持し、安心して働ける職場環境を整備するために、山口市及び宇部市にカウンセラーをそれぞれ1名配置しており、令和4年度の相談件数は432件となっている。

○大学教員は元々女性が少ない職種であるが、「女性限定公募」の実施や「女性教員の研究支援」等の措置を講ずることにより、女性教員を積極的に雇用しており、女性教員比率は18.3%（令和3年4月）、19.8%（令和4年4月）、20.5%（令和5年4月）と着実に増加している。

■労働生産性向上の取組と実績

○教職員の健康維持・増進やワーク・ライフ・バランス意識の醸成等に寄与することを目的として、「週最低1日の定時退勤日の設定」や「会議は17時まで運動」を実施した。また、令和4年度から自己啓発や趣味などの余暇や家庭生活を充実させるために、7月から9月までの3ヶ月間を「ワーク・ライフ・バランス強化月間」とし、時間外勤務の縮減等に努めている。その結果、大学全体（医学部附属病院を除く）の令和4年度の時間外勤務時間数は、令和3年度に比べて5,028時間の減となった。

○令和2年度に「テレワーク勤務実施要項」を策定し、育児、介護等により一時的に出勤が困難な場合、通常の勤務場所以外でも勤務することが可能となった。

○毎年、5月から10月までを「クールビズ期間」として暑さをしのぎやすい軽装の励行をおこなっているが、令和5年度からは「スーパークールビズ期間」としてさらに進化させた。

○令和2年度から令和4年度までの3年間で「事務作業効率化プロジェクト」を実施し、32件の業務効率化の提案があった。

■地域貢献、地域と協働した取組

○「地域未来創生センター」を設置して県内の教育機関、研究機関等と教育・研究面において連携を図り、また、自治体等から地方創生に関する相談窓口として、課題解決のためのシンクタンク機能の活用促進を図っている。

○本学に蓄積された教育・研究に基づく「知」を地域に還元するため、「公開講座」「開放授業」及び「出前講座」の3本柱からなる生涯学習事業を運用している。

○「若者定着促進室」を設置し、若者の人材育成や「山口きらめき企業の魅力発見フェア」を開催するなど県内若者定着促進を図っている。

○文部科学省補助事業「地域活性化人材育成事業 ～SPARC～」により、県内の他大学と大学等連携推進法人を設置し、地域課題の発見と解決ができる文系DX人材の育成を推進している。

○文部科学省補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」の一環で、「やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム」を組織し、地域全体で女性活躍の推進等の取組をおこなっている。令和5年6月20日現在のコンソーシアム参画機関は19機関となっている。

■各制度の認定・表彰歴

- ・令和4年 厚生労働省「えるぼし（2つ星）」認定取得
- ・令和元年 「優秀将来世代応援企業賞」受賞
- ・平成30年 「誰もが活躍できるやまぐちの企業」認定取得（令和3年9月30日まで）
- ・平成29年 「山口イクボス表彰」受賞（本学男性幹部事務職員）
- ・平成28年 「やまぐち女性の活躍推進事業者」登録
- ・平成27年 厚生労働省「くるみん」認定取得
- ・平成27年 「やまぐちイクメン応援企業」受賞
- ・平成25年 「やまぐち子育て応援優良企業」受賞
- ・平成25年 「やまぐち男女共同参画推進事業者」認定